

7. 寸法確認について

7-2 開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

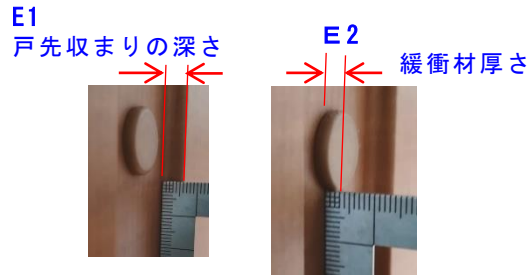
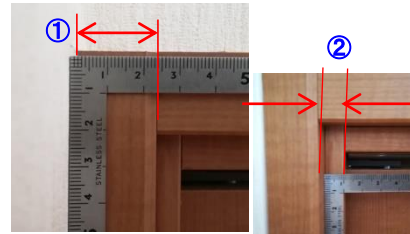
開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

三方枠上吊り引戸の例

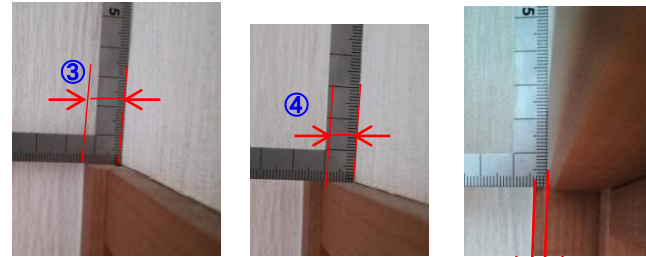


写真は角にある調整枠の上吊り引戸、

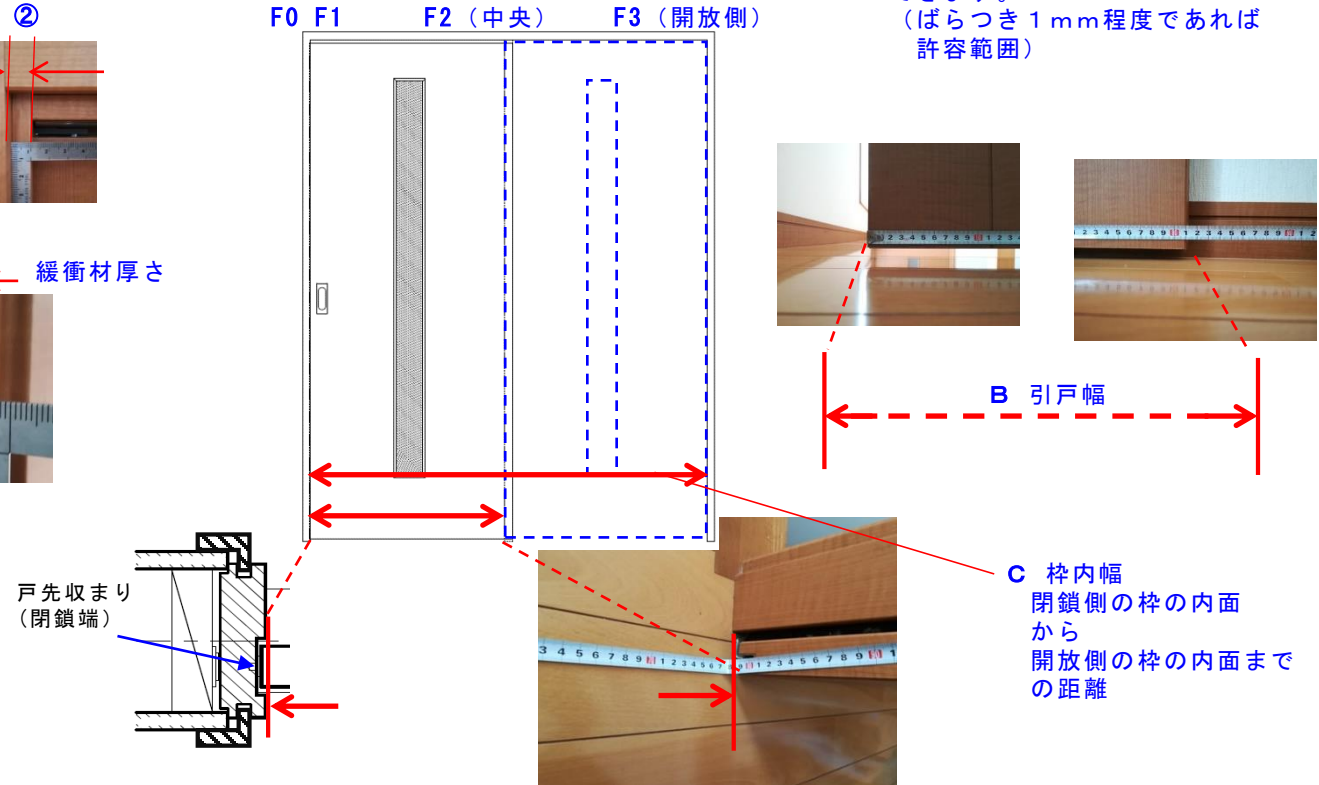
- 調整枠（ケーシングのある枠）の場合
 - D1 ①縦のケーシング幅、
 - D2 ②縦枠の見える幅
- 固定枠の場合
 - D1 ①縦枠の幅



引戸開口幅や開閉装置の設置位置確認に必要な情報です。寸法A～Fを測定して引戸の各寸法を測定してください。



- F0 ③縦枠（または縦のケーシング）の 上の奥行き
 - F1 ④横枠（または横のケーシング）の 上の奥行き
 - F2 ④（中央）
 - F3 ④（開放側）
- ※④については3箇所測定し同じ値か否かで壁面と引戸の枠が平行か確認できます。（ばらつき1mm程度であれば許容範囲）



A 閉鎖側の枠の内面から全開した戸先までの距離（→引戸最大開口幅）

C 枠内幅 閉鎖側の枠の内面から開放側の枠の内面までの距離

開閉装置を設置するための寸法確認 記入用紙

引戸タイプ 三方枠、戸袋、アウトセット、床レールいずれか	
勝手 右引きか左引きか	
寸法A 引戸最大開口幅	mm
寸法B 引戸幅	mm
寸法C 枠内幅	mm
寸法D1 縦枠の幅※1	mm
寸法D2 縦枠の幅※2	mm
寸法E1 戸先収まり深さ※3	mm
寸法E2 緩衝材高さ※4	mm
寸法F0 縦枠(または縦のケーシング)の上奥行	mm
寸法F1(閉鎖側) 横枠(鴨居枠)の上奥行	mm
寸法F1(中央) 横枠の上奥行※5	mm
寸法F1(開放側) 横枠の上奥行※5	mm
必要な電源コード長	m
該当箇所がないものは「0」を記入	

- ※1 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦のケーシング幅
固定枠の場合: 縦枠の幅
- ※2 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦枠の見える幅
固定枠の場合: 0を記入
- ※3 縦枠が、戸先が収まるように掘り込み形状になっているその深さ
掘り込み形状ない場合は0を記入
- ※4 縦枠につけられている緩衝材の厚み(掘り込み面からの高さ)
- ※5 横枠(鴨居枠)の上の奥行を3箇所確認することで
装置をつける壁面と引戸の平行具合を確認します。